

# 健康里から

## 家族介護教室に 参加しませんか

町は、在宅で介護をしている方や施設見学に興味のある方を対象に家族介護教室を開催しています。

近隣の高齢者福祉施設を見学する事で施設の理解を深めていただきます。また、介護者同士のコミュニケーションを図りながら、リフレッシュする機会を作る事を目的として実施します。

### 施設見学開催

日時 11月6日(金)

9:30~16:00

集合場所 町保健福祉総合センター

集合時間 9:30

見学先

サンエンゼルコート

おおくすの郷

杜の家くりもと など

定員 先着20人

参加費 昼食代

対象 在宅で介護している方、施設見学に興味のある方

申込締切 10月23日(金)

参加希望の方は、お電話で申し込んでください。

### 問い合わせ・申し込み

保健福祉総合センター内  
地域包括支援センター

☎80-3155

褥瘡は一般的に床ずれと呼ばれ、身体の同じ部分に長時間の圧迫やずれが加わり、皮膚の循環障害が起ります。主に骨の出っ張つてると部分にできやすく、最初は皮膚が赤くなっているだけですが、徐々に水ぶくれになります。床ずれは、放つておと傷から細菌が入り、菌が全身に回ると命の危険も



国保東庄病院  
いいさき かずこ  
飯 笹 和子 副師長

当院では、入院された患者が長い場合や具合が悪ければ1日でも床ずれができてしまします。

このような状態にある方は年齢に関係なく、若くても治療上安静期間が長い場合や具合が悪ければ1日でも床ずれができてしまします。

例えば、自分で寝返りがうてない方は、身体の同じ部位に圧迫が加わりやすいので、ベットのマットレスをエアマットや除圧マットに変えたり、定期的に体の向きを変えたりして圧迫を取り除きます。失禁などで皮膚が蒸れてしまう場合もおむつの当て方やスキンケアを工夫するなど、皮膚の蒸れを取り除くケアを行います。栄養状態が悪い場合は、医師や管理栄養士に相談し、食事環境や食事内容の見直しを行い、栄養状態の改善を図ります。また、傷の処置は医師が診察し、

## 医療の窓

### じょくそう 褥瘡(床ずれ)のケア

あります。そのため、小さな傷でも早めに対処することが大切です。

床ずれの原因は、①自分で寝返りがうてない②骨が出っ張っている③栄養状態が悪い④関節が固まっている⑤汗や尿、便失禁などで皮膚が湿っているなどが考えられます。

リスクがある患者さまに対してこれを予防するケアを行っています。

医師の指示にて処置を行っています。

床ずれは、大きさによつて1度できてしまふと治るのに時間がかかります。で

すので、全身状態が良くなければ治らないまま退院となる場合もあります。そのため、退院前に退院後安心して生活できるよう自宅での療養環境を調整します。退院後も介護保険の利用により自宅で介護ベッドや床ずれ予防用のマットレス等を使用することができます。

また、生活環境に合わせていることがあれば訪問看護師に必要があれば訪問看護師による処置も可能です。

床ずれケアについて困っていることがありますお気軽にお当院スタッフにご相談ください。

問い合わせ

東庄病院  
☎ 86-1177



東庄病院の診療日

10/1~11/10

内科	月~金曜日の午前および 第1・第3土曜日の午前
整形外科	毎週火曜日の午前 (予約制)

(受付時間は午前11時まで)

※救急患者については、休診日および時間外でも24時間体制で診療しますので、電話連絡のうえ来院してください。☎86-1177